

取材歓迎

## 9カ国の再エネ行政官らが来日

### 使用済み太陽光パネルのリサイクルを北九州市で学ぶ

JICA九州センターでは、再生可能エネルギーの促進に携わる途上国の行政官や電力公社職員を研修員として受け入れて、太陽光発電の導入、普及政策、維持管理、系統安定化技術についての研修を行っています。その一環として、北九州市エコタウンにある株式会社リサイクルテックを訪問し、太陽光パネルの高度なリサイクルについて学びます。

今回訪問する株式会社リサイクルテックは三菱ケミカルグループの株式会社新菱のグループ会社です。同社の『太陽光パネルリサイクル事業』が北九州エコタウン事業として2023年に新たに認定され、熱分解処理と高度選別ラインにより、アルミ・銅・シリコンセル（銀）・ガラスの資源循環を行っています。年間9万枚の熱回収まで含めた太陽光パネルの高度リサイクルを実施しています。

太陽光パネルの寿命には寿命があり、全世界の産業廃棄物としての処理と適切なリサイクルが必須です。太陽光発電の導入が急速に進む中、2030年代には大量廃棄のピークを迎えると言われており、2030年代に向け、政府や各自治体は、大量廃棄に備え体制構築を急いでいる最中です。



#### ■取材対象日程

2024年11月27日（水）

09：30-11：00 太陽光パネルリサイクル事前解説

11：30-12：00 太陽光パネルリサイクル工場見学

#### ■取材実施場所

株式会社リサイクルテック PVR 工場 : 北九州市若松区向洋町10番31号  
(北九州市エコタウンセンター内)

#### ■海外からの研修参加者：9カ国9名

アルバニア、アンゴラ、バルバドス、エチオピア、フィジー、パプアニューギニア、シエラレオネ、スリランカ、トーゴ

【本件に関する問い合わせ先】

JICA九州センター 研修業務課 (担当 小川、大上)

TEL 093-671-8355 e-mail : Ogawa.Yoko.4@jica.go.jp